

訓練概要

目的

市民の防災行動の向上及び防災意識の高揚、また防災関係機関相互の連携強化を図る。

実施日時

平成27年1月16日（金曜日）午前9時30分～12時

場所

末広中央公園（防災公園）

参加機関

国土交通省近畿地方整備局六甲砂防事務所・兵庫国道事務所、兵庫県阪神北県民局、兵庫県消防防災航空隊、宝塚市自治会連合会、日本郵便株式会社宝塚郵便局、NTTdocomo関西支社、関西電力株式会社阪神営業所、大阪ガス株式会社兵庫導管事業部、災害時応急対策業務協定企業（兵庫県建設業協会宝塚支部、宝塚解放建設業協会、宝塚市土木協力会、宝塚市造園緑化協力会、宝塚水道工事業協同組合、第一環境株式会社）、緊急物資供給協定企業（コープこうべ、イズミヤ小林店、株式会社オイス、セツツカートン株式会社）、災害時輸送協定企業（宝塚運輸事業協同組合）、UR都市再生機構、宝塚市医師会、宝塚市社会福祉協議会、宝塚市ボランティア活動センター（災害ボランティア）、日本レスキュー協会、兵庫県隊友会伊丹・宝塚・川西地域支部、宝塚市身体障害者福祉団体連合会、株式会社エフエム宝塚、伊子志自主防災会、宝塚市婦人防火クラブ（小林支部婦人防火クラブ、福井亀井地区婦人防火クラブ、高司地区婦人防火クラブ）、宝塚市婦人会（日赤奉仕団宝塚支部）、宝塚・防災リーダーの会、宝塚市介護保険事業者協会、宝塚市福祉避難所協定施設、伊丹市消防局、川西市消防本部、猪名川町消防本部、宝塚市消防団、末成小学校、末広小学校

協同訓練機関

陸上自衛隊・第36普通科連隊

災害想定

平成27年1月16日（金曜日）午前9時30分、本市直下を震源とするマグニチュード6.9の内陸直下型地震が発生した。

このため、本市では市内全域で被害が発生しており、建物の倒壊・道路の損壊のほか、電気、ガス、電話、水道等の各ライフライン施設においても相当な被害が出ると同時に、火災が多発して、救助を求める者、負傷者、避難者が続出している。

宝塚市の震度は震度6強である。

平成26年度総合防災訓練写真

訓練内容	訓練の様子
オープニング 防災ラジオ緊急放送訓練・サイレン吹鳴 訓練開始前に1分間の黙祷・市長あいさつ	
被害情報収集伝達訓練 各機関が車両等で被害情報を収集し、訓練対策本部へ報告	
初期消火訓練 可搬ポンプ及び水バケツを使用した初期消火訓練を実施。また、パイプイス及び竹棒、毛布で作成した簡易担架により、負傷者を搬送	
ボランティア本部設置訓練 訓練参加のボランティア受付及びコーディネート	

訓練内容	訓練の様子
避難勧告・避難誘導 避難所開設訓練 福祉避難所移送訓練 地震発生に伴い、避難の必要が生じた地区住民を収容するため避難所の開設、避難勧告等の広報及び避難誘導福祉避難所への要援護者の移送 ダンボールベッドの組み立て	
防災公園機能活用訓練 耐震性飲料水兼用貯水槽取扱訓練・仮設トイレ設置訓練	
避難所設営訓練 避難所設営資材の搬入及び組立て訓練	
水道施設復旧訓練 地震により破損した水道管の復旧及び給水車による応急給水	

訓練内容	訓練の様子
炊き出し訓練 避難者への炊き出し	
通信施設復旧訓練 地震発生により、携帯電話基地局が倒壊した場合の移動基地局の設置	
食料・生活物資救援対策訓練 緊急物資受入訓練 緊急物資を協定企業の協力を得てトラック等で避難所へ搬送する	 

ガス施設復旧訓練

地震により橋梁管接続部よりガス漏れ発生、付近一帯が危険な状態となっている。二次災害防止措置火気使用禁止の広報活動及びガス施設の復旧訓練



土のう積み訓練

地震により決壊した堤防等の応急復旧訓練(三段積み土のう工法)



電力施設復旧訓練

地震被害に伴い、大規模な停電が発生しているため、発電車を出動させ、応急的な発電作業をする



応急救護所開設訓練

応急救護所を開設し、医師のトリアージや指示により搬送の優先順位、応急手当の実施。伊丹市消防局救急隊・川西市消防本部救急隊・猪名川町消防本部救急隊との合同で医療機関に搬送する



災害ボランティアによる 救出救助訓練

災害救助犬による倒壊建物
からの要救助者の搜索及び救
助を実施し、応急救護所に搬送
する



救出救助訓練

高度救助資機材を活用して
の検索、探索による救出訓練、
各種資機材の取扱い訓練、防災
ヘリコプター及びはしご車か
らの降下訓練等、救助技術訓練
を実施



一斉放水消火訓練

地震災害に伴う火災への一
斉放水の消火訓練



訓練終了式

本部長代理講評
市議会議長あいさつ

